健康だより

問健康づくり課 健康係
（TEL64-1515）

高齢者などを対象に

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症の予防接種を実施

実施内容 （※事前に医療機関への予約が必要です）

	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
実施期間	令和8年10月1日～令和9年1月30日	令和8年10月1日～令和9年3月31日
対象	本市に住民票があり、次のいずれかに該当する人 ①接種当日65歳以上の人 ②接種当日60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいを有する人（身体障害者手帳1級程度）	
接種回数	1回のみ	1回のみ
自己負担金	1,000円	4,500円
無料対象	生活保護受給者（事前に福祉課生活支援係で生活保護受給証明書の発行を受けてください）	

※65歳未満は全額自己負担で接種可能です。希望する場合は医療機関へ直接問い合わせください。

市内の実施医療機関（★マークが付いた医療機関はインフルエンザ予防接種のみ接種できます）

田中内科医院	63-8511	山内医院	62-4131
前原整形外科・リハビリクリニック★	63-2040	船小屋病院	62-4161
きくち胃腸科内科クリニック	63-2223	大鶴脳神経外科	64-4130
みやまクリニック★	67-7070	くまさん訪問診療所★	0942-42-3502
ほほえみクリニック★	62-5050	植田医院	67-2737
産科・婦人科あらきクリニック	63-3369	せたかクリニック★	63-7711
入江内科小児科医院	62-3552	江の浦医院	22-5050
あだち医院	63-2677	いまいずみ内科・脳神経内科	22-2255
よしやま内科	62-6118	ヨコクラ病院	22-5811
渡辺医院	63-2911		

※上記以外でも、県内の広域化協力医療機関であれば接種できます。予約時に必ず確認ください。

きれいな歯のぼくたち・わたしたち

3歳児健診で虫歯がゼロだったお子さんです。 問こども家庭センター（TEL 64-1520）

池末 汐那（せな） ちゃん
（瀬高町）

江崎 凰龍（おうりゅう） ちゃん
（瀬高町）

永友 千縁（ちより） ちゃん
（瀬高町）

中村 理乃（りの） ちゃん
（瀬高町）

東 吹（すい） ちゃん
（瀬高町）

福山 空（そら） ちゃん
（山川町）

藤吉 一颯（ちはや） ちゃん
（高田町）

益田 琉生（るい） ちゃん
（高田町）

吉田 妃香里（ひかり） ちゃん
（瀬高町）

はじめまして！地域おこし協力隊です！

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化などの課題を抱える地域が、都市部から人材を受け入れ地域活性化に取り組む国の制度です。１～３年間（場合によっては５年間）地域に移住し、農林水産業などの一次産業への従事をはじめ、特産物を生かした商品開発や交流の場づくりなどを行っています。

問総合政策課 政策推進係（TEL64-1550）

直感で動いてきた私が、たどりついた場所。

Muito prazer!（はじめまして）。これまで神戸・大阪・名古屋・東京で生活していました。ブラジル人の夫とは、出会ってすぐ「この人と結婚する」と感じ、結婚しました。

旅行が大好きで、好奇心旺盛な性格です。思い立ったらやってみないと気が済まず、ブラジルを訪れたときにはジャングルを探検し、虫や草の実を食べたりもしました。

そして今年３月、初めてみやま市を訪れたとき、またあの感覚がやってきました。「あ、私ここに住むんだろうな」って。

実際に暮らし始めると、みやまの皆さんは温厚で明るく、楽しい方ばかり。どこかブラジルの人たちに似ているなあと感じています。これからみやまで、どんな人や景色、出来事に出会えるのか、とても楽しみです。

出勤するときはいつも、清水山に向かって「ありがとうー！」と声をかけています。今日もきっと…。

大森（おおもり） 千愛（ちえ）
令和8年5月 東京都から着任

mission 清水山荘の管理・運営と地域活性化

「何もないけど満たされる」その豊かさを発信

嶋田（しまだ） 祐紀（ゆうき）
令和8年7月 埼玉県から着任

mission シティプロモーション・ふるさと納税の魅力発信

この春、ジュニアアスリートの息子２人が巣立ったことをきっかけに、「私も新しい一歩を踏み出してみよう！」と思い立ちました。

移住して３か月。毎日まったく飽きることなく癒されているのが、広い空です。東の窓から見る朝焼け、玄関を照らす夕陽、そして遮るものなく広がる青い空――。この景色がどれほど贅沢なものか。おいしい野菜やお米が当たり前のように手に入ることが、どれほど幸せなことか。都心から来たからこそ、じんわりと実感しています。

みやまの「何もないけど満たされる日々の暮らし」を発信し、県外の方だけでなく、市内の方にも改めてみやまの魅力を感じていただけたら嬉しいです。Instagram とThreads の「みやま暮らし」もぜひのぞいてみてくださいね。

あちらこちらに顔を出しますので、「あ、この人かな？」と見かけたらお気軽に声をかけてください！

旅人からカフェの店主へ

生まれも育ちも東京で、大学卒業後は営業やフリースクール・囲碁の講師などをしていました。そして28歳の時、突然「アフリカに囲碁を教えに行く！」と宣言して、旅人生活をスタートしました。それから自転車で日本一周、東京から青森まで歩き、ヒッチハイクで日本半周、アフリカをバス旅で縦断――と、気の向くままに旅を続けてきました。

都会の喧騒に少し疲れ、移住先を探していた時に、自転車旅でみやま市を通りました。「山も近くて広々として、なんかいいな」とふんわり感じていたことを覚えています。

実際に暮らし始めると、自然の豊かさと食の美味しさにすっかり魅了されて、毎日楽しく過ごしています！ みやまの山々の美しさには、本当に心が躍ります。きれいな山からおいしい水や農作物、海の幸まで――すべてがつながっている気がして、いつもワクワクしています！

これからよろしくお願いします！

髙橋（たかはし） 司（つかさ）
令和8年7月 東京都から着任

mission ルフランカフェを地域のにぎわいの場へ